

2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年1月22日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 利一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 奈良 暢明 (TEL) 03-3501-7721
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の業績 (2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	154,417	27.3	11,152	6.1	11,898	10.9	10,574	5.4
2018年3月期第3四半期	121,256	36.6	10,514	24.9	10,729	21.3	10,037	19.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年3月期第3四半期	74.93		—					
2018年3月期第3四半期	69.87		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	186,760	123,938	66.4	885.91
2018年3月期	174,271	117,989	67.7	829.80

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 123,938百万円 2018年3月期 117,989百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2019年3月期	—	6.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の業績予想 (2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	207,000	26.1	15,000	43.2	15,500	31.3	14,500	28.3	103.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	155,064,249株	2018年3月期	155,064,249株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	15,164,905株	2018年3月期	12,874,521株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	141,115,687株	2018年3月期3Q	143,660,818株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページをご覧ください。

（日付の表示変更について）

第1四半期会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当10-12月期におきましては、海外で鋼材市況が調整局面を迎えた一方、国内では、建設・製造業向けともに、鋼材の荷動きが依然として底堅く、市況は強基調を維持しました。

国内の良好な鋼材需要を反映して、当社では、製品の出荷単価が高値水準で維持されるとともに、出荷数量も増加いたしました。一方で、鉄スクラップ購入単価が想定を下回って推移したことにより、第3四半期累計期間の利益は、想定を上回る進捗となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の資産合計は、前事業年度比で12,489百万円増加し、186,760百万円となっております。負債合計は、前事業年度比で6,540百万円増加し、62,821百万円となっております。

純資産合計は、利益剰余金の増加及び自己株式の取得により、前事業年度比で5,949百万円増加し、123,938百万円となっております。

（3）業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、海外では、米中貿易摩擦の影響が懸念されるものの、国内におきましては、景気の緩やかな回復基調が継続し、新規の都市再開発事業や民間設備投資等が見込まれることから、好調な鋼材需要が持続するものと期待されます。

このような状況のもと、当社におきましては、第4四半期に冬季の定期修繕に係る費用の計上や電気料金の上昇等のコストアップが見込まれますが、採算重視の方針のもと、需要に見合った生産を徹底するとともに、全社を挙げてコスト削減の取り組みを一層推し進めることにより、さらなる利益の積み上げに努めてまいります。

以上の次第から、通期利益予想について、2018年10月23日公表の予想から、営業利益を20億円、経常利益及び当期純利益を25億円増額いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,676	7,974
電子記録債権	1,777	1,378
売掛金	16,518	17,805
有価証券	45,000	55,000
商品及び製品	15,803	21,681
原材料及び貯蔵品	11,398	11,391
その他	225	246
貸倒引当金	△17	△19
流動資産合計	100,380	115,459
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,993	7,544
機械及び装置（純額）	17,400	16,333
土地	31,465	31,158
建設仮勘定	1,854	1,890
その他（純額）	4,076	4,351
有形固定資産合計	62,789	61,278
無形固定資産	183	166
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,271	1,782
その他	9,645	8,074
投資その他の資産合計	10,916	9,856
固定資産合計	73,890	71,301
資産合計	174,271	186,760

(単位:百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,426	33,359
電子記録債務	1,718	2,318
未払金	3,796	1,762
未払費用	10,825	12,376
未払法人税等	201	635
未払消費税等	—	242
賞与引当金	600	188
その他	2,148	1,835
流動負債合計	46,716	52,718
固定負債		
退職給付引当金	5,699	5,847
その他	3,865	4,255
固定負債合計	9,565	10,103
負債合計	56,281	62,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	65,361	74,383
自己株式	△11,762	△13,748
株主資本合計	113,337	120,374
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,651	3,563
評価・換算差額等合計	4,651	3,563
純資産合計	117,989	123,938
負債純資産合計	174,271	186,760

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	121,256	154,417
売上原価	97,922	128,274
売上総利益	23,333	26,142
販売費及び一般管理費	12,818	14,990
営業利益	10,514	11,152
営業外収益		
受取利息	4	7
受取配当金	234	312
為替差益	128	353
受取賃貸料	158	159
その他	108	146
営業外収益合計	635	979
営業外費用		
支払利息	12	17
売上割引	102	120
操業準備費用	239	—
災害による損失	—	42
その他	66	52
営業外費用合計	420	233
経常利益	10,729	11,898
特別損失		
固定資産除却損	379	414
減損損失	—	392
特別損失合計	379	807
税引前四半期純利益	10,349	11,090
法人税、住民税及び事業税	311	548
法人税等調整額	1	△32
法人税等合計	312	516
四半期純利益	10,037	10,574

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

当社は、2019年1月22日開催の取締役会において、自己株式の取得に係る事項について次のとおり決議いたしました。

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| ① 自己株式の取得を行う理由 | 機動的な資本政策の遂行のため、自己株式の取得を行うものです。 |
| ② 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ③ 取得する株式の総数 | 330万株（上限） |
| ④ 株式の取得価額の総額 | 30億円（上限） |
| ⑤ 取得する期間 | 2019年1月23日から2019年12月31日まで |
| ⑥ 取得方法 | 市場買付 |

（追加情報）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第3四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年12月31日まで	当第3四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年12月31日まで
		千トン	千トン
鋼片		1,953	2,203
鋼材		1,862	2,061

(比較販売高)

品種	期別	前第3四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年12月31日まで			当第3四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年12月31日まで		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額
		千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材		1,805	66.4	119,835	1,945	77.7	151,216
(うち輸出)		(188)	(58.9)	(11,113)	(319)	(69.6)	(22,258)
その他		50	28.0	1,420	80	40.0	3,200
(うち輸出)		(—)	(—)	(—)	(15)	(58.3)	(884)
合計		1,855	65.3	121,256	2,025	76.2	154,417
(うち輸出)		(188)	(58.9)	(11,113)	(335)	(69.1)	(23,143)

(設備投資額等)

項目	期別	前第3四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年12月31日まで	当第3四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年12月31日まで
減価償却費		31億円	34億円
有形固定資産の 設備投資額		75億円	27億円